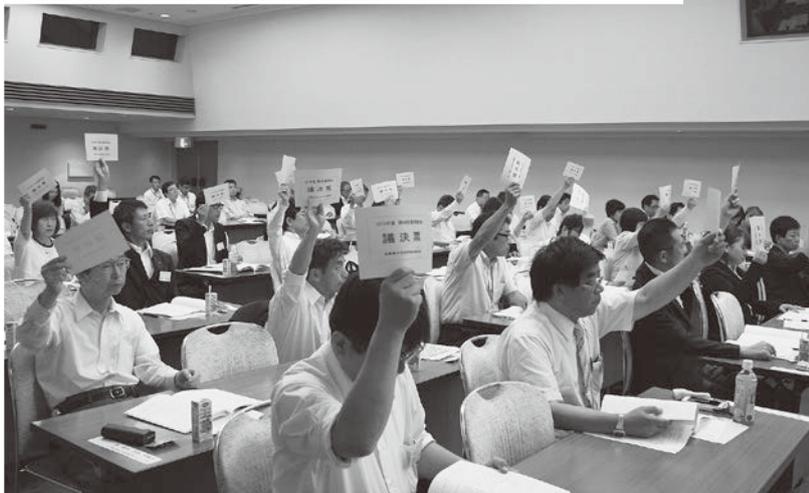




兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2014 **7**



6月24日(火)、兵庫県民会館において「第64回 通常総会」を開催。2013年度活動報告、2014年度活動計画(案)など8つの議案について審議し、すべての議案が可決されました。(関連ページP.3)



園田学園女子大学生生活協同組合
専務理事

塩野 晴也
(しおの・はるや)

新たなステージへ向けて

園田学園女子大学生生活協同組合は1995年7月7日に設立総会を開催し、今年で19年目になります。

これまで累積欠損を解消すべく、スタッフ一丸となって経営再建に取り組んでまいりました。大学の学部再編過程での学内環境の変化もあり、正規職員も設立当初は3名体制でしたが、2名体制から1.5名体制へ、更に2012年度からは1名体制にしました。

それでも組合員へのサービスは低下しないよう、パートスタッフの力量アップに努めてきたことで、日常的な店舗活動はほぼパートスタッフだけで運営できるスタイルをつくってきました。

また2010年度と2012年度は、地域の大学生協の支援の下、事業連合からの経営支援金も受けながら再建計画を進めてきました。

おかげさまで2013年度の決算において、残り312万円になっていた累積欠損を全て解消し、かつ481万円の剰余を残すことができました。

私は2012年5月に別の大学生協から移籍してきましたので最後の部分しか関わっておりませんが、園田学園女子大学生協の経営再建が出来たのも、これまで勤務されてきた先輩方の奮闘の成果なの

だと、強く感じております。

かつて私の学生時代、1990年代中頃は大学生協の21世紀に向けたビジョンとアクションプランを盛んに議論していた時期でしたが、当時の私にとっては正直この議論自体が「？」な感覚でした。「将来のビジョン」という点に実感が持てていなかったからだと思います。

園田学園女子大生協のこの19年の歩みも、何名もの先輩職員が駆伝のようにつないできたリレーであり、私もたすきを受けた「途中走者」であると思うにつれ、生協の将来について考えながら「ビジョン」に向けて次の走者につないでいけるように仕事をしなければ、という想いを新たにしました。

2011年に策定した当生協の「ビジョンとアクションプラン」では、ミッションとして「学園・大学の活性化に貢献」し、「組合員と共に充実した学園・大学生活を創る」ことを掲げています。

今後このミッションを実現すべく、これまで出来なかった、組合員に喜んでいただけるような投資もできるよう、スタッフ全員で邁進し、組合員の皆さんのキャンパスライフと、大学・学園に貢献できるような生協づくりに取り組んでまいります。

CONTENTS

2. 想点
3. 兵庫県生協連 第64回通常総会報告／2014年度活動計画
4. 第1回理事会報告／新執行体制
5. 単協通信 たじま医療生活協同組合／2013年度第7回理事会報告／会員生協 単協人事

6. 協同組合のかけ橋
7. 兵庫県のページ
8. 「兵協連 東日本被災地支援活動」のご案内／「労働安全衛生研修・学習会」のご案内／事務局人事異動／県連日誌／編集後記

全議案が満場一致で可決

第64回

通常総会を開催



協生協 理事長 佐藤 泰三
神戸東郷 代表議員

基本テーマ

コミュニティー・ネットワークの構築

～協同が息づく兵庫のまちづくり～

6月24日(火)兵庫県民会館において、兵庫県生協連第64回通常総会を開催しました。

代議員総数38名中、38名が出席し、(実出席28名、書面議決10名) 2013年度活動報告、2014年度活動計画(案)など8つの議案について審議し、全議案が満場一致で可決されました。

初めに、兵庫県生協連事務局 中尾ちとせの司会ではじまり、本田英一会長理事が「今年には阪神・淡路大震災から20年。震災の経験と教訓を次世代へ継承することの大切さが、改めて認識されています」と挨拶しました。続いて、来賓を代表して兵庫県政策部長藤原由成様、神戸市市民参画推進局市民生活部長清家久樹様、兵庫県農業協同組合中央会専務理事浜田充様、日本生協連関西

地連事務局長辻祥行様から、それぞれ大会の盛会と今後の発展を祈念したご祝辞をいただきました。

総会では、神戸医療生活協同組合常務理事 東郷泰三代議員が議長に選任され、議事を行いました。第1号議案2013年度活動報告ならびに決算報告及び剰余金処分案承認の件、第2号議案2014年度活動計画案および収支予算案承認の件について三宅康平専務理事から提案・説明が行なわれました。続いて、藤田雄三特定監事より監査報告がありました。

その後、地域・職域、医療、大学、共済生協それぞれの分野の会員生協から、2013年度活動報告が行われました。最初に、西宮市職員生協山西元代議員から「市役所生協としての取り組み」と題して「売店への来店組合員が減少傾向だが、西宮市のキャラクター『みやたん』や組合員の健康づくりのための

カフェテリアプランなどの取り組みをすすめ、合わせて東日本への支援も継続していきたい」とご報告いただきました。

次に、阪神医療生協 西川英樹代議員から「病児・病後児保育事業」と題して「お子様の急な病気でもお預かりして保育する取り組みを15年続けています。関西での最大の施設として、これからも取り組んでいきたい」とご報告いただきました。

続いて、園田学園女子大学生協塩野晴也代議員から「園田学園女子大学生協の経営再建」と題して「一人ひとりが自主性を発揮した仕事の取り組みを行ない、生協の加入案内を大学の合格通知に導入するなど、安定した運営に取り組みんでいます」とご報告いただきました。

らは「阪神・淡路大震災20年の取り組み」と題して「20年前の大震災を機に自然災害共済が生まれました。行政、関係団体と連携して、一生協として兵庫に根付いた災害文化の発展に貢献していきたい」とご報告いただきました。

その後、第1号議案、第2号議案の審議を行い、続いて第3号議案から第8号議案についても提案と審議が行われ、全ての議案が満場一致で可決・承認されました。

役員選任と第1回理事会の結果、新しく兵協連理事に嶋秀穂(神戸市民生協・専務理事)、本多義弘(近畿労働兵庫兵庫地区統括本部本部長)(敬称略)の各氏が就任されました。



神戸市市民参画推進局 市民生活部長 清家 久樹



兵庫県 政策部長 藤原 由成



日本生協連 関西地連 辻 祥行 事務局長



兵庫県農業協同組合中央会 浜田 充 専務理事

2014年度活動計画

〈基本テーマ〉コミュニティー・ネットワークの構築

～協同が息づく兵庫のまちづくり～

重点課題

- 課題1. 会員の組織・経営基盤の強化に貢献します。
- 課題2. 会員生協間の事業と活動の連携と交流を促進します。
- 課題3. 協同組合間協同の前進をはかります。

- 課題4. 行政ならびに関係諸団体との連携・交流を深めます。
- 課題5. 暮らし、平和、福祉、環境など社会的諸課題に取り組みます。

兵協連 第1回理事会報告

- I. 開催日時** 2014年6月24日(火)
午後3時40分～3時50分
- II. 開催会場** 兵庫県民会館 11階「1103」
- III. 出席者** 本田、寺尾、三宅、板崎、高橋、
新保、伴、大沼、酒井、林田、
嶋、(以上、理事)
藤田、金丸、木田 (以上、監事)



●会長理事、副会長理事、専務理事 互選の件

三役の互選については、理事全員の賛成で下記の理事が選任された。

会長理事 本田 英一
副会長理事 寺尾 善喜
専務理事 三宅 康平

●代表理事の選定の件

代表理事の選定については、理事全員の賛成で下記の理事が就任した。

会長理事 本田 英一
副会長理事 寺尾 善喜
専務理事 三宅 康平

●2014年度会費額決定について

兵庫県生協連・2014年度 新執行体制

○新任

役職	氏名	単協・役職名	役職	氏名	単協・役職名
会長理事	本田 英一	コープこうべ 組合長理事	理事	大沼 和世	生活クラブ都市生活 常任理事
副会長理事	寺尾 善喜	大学生協阪神事業連合 専務理事		酒井 行雄	兵庫労働共済生協 理事長
専務理事	三宅 康平	コープこうべ 統括部長		林田 直喜	兵庫県学校生協 専務理事
理事	板崎 聡	神戸医療生協 専務理事	監事	○嶋 秀穂	神戸市民生協 専務理事
	高橋 秀行	関西学院大学生協 専務理事		○本多 義弘	近畿労働金庫兵庫地区統括本部 本部長
	福島 哲	尼崎医療生協 専務理事		藤田 雄三	姫路市民共済生協 理事長
	新保 雅子	コープこうべ 理事		金丸 正樹	ろっこう医療生協 専務理事
	伴 智代	コープこうべ 理事		木田 克也	コープこうべ 常務理事

～ 退任の理事 ～

眞田 尚
(神戸市民生協 専務理事)

若山 忠義
(近畿労働金庫兵庫地区統括本部 本部長)

～ 新任の理事 ～



嶋 秀穂
(神戸市民生協 専務理事)

本多 義弘
(近畿労働金庫
兵庫地区統括本部 本部長)

そば打ち会開催

5月24日(土)新田・中筋支部が、そばで有名な豊岡市出石町でそば打ち会を行い、15人が集まりました。車のない方も多かったのですが、送迎を買って出てくださいました組合員さんがおられ、道中も会話が弾みました。

「そばを打つのは初めて」という方がほとんどで、お店の方にベテランの組合員さんも加わり、丁寧に指導してくださいました。「そのそば、いびつやで」「粉を打つのが少なすぎて、くつついてもうたわ」など、おしゃべりと笑い声が絶えず、皆熱心に自分のそばを

しあげていきましました。打ったそばは6皿分ありましたが、お店のご好意で、追加で1皿サービスしていただきまし

たきました。



そば打ち会



出来立てをすすりこむ！

た。「打ち立て・ゆで立ては最高！」「やっぱり手打ちはおいしいね」との声が上がる中、あつという間にお腹に入っていました。食べ終わったあとは「出石城下町散策組」と「温泉組」に分かれて、それぞれ楽しみました。「まだこんなことしたいね」「次は休日を通しました。」

(通信員 春木圭介)

2013年度 兵庫県生協連 第7回理事会報告

- I. 開催日時 2014年6月2日(月) 午後2時～3時25分
 II. 開催会場 兵庫県民会館 12階「1201」
 III. 出席者 本田会長理事、寺尾副会長理事、三宅専務理事、高橋、福島、新保、伴、大沼、酒井、若山、林田(以上、理事) 藤田、金丸、木田(以上、監事)

【協議事項】

- (1) 第64回通常総会
 ①第1号議案 2013年度活動報告承認の件
 決算報告、剰余金処分案承認の件
 監査報告
 ②第2号議案 2014年度活動計画および収支予算案承認の件
 ③第7号議案 役員選任の件
 (2) 2014年度会費額決定について

- (3) 「会員生協からの概況報告」各出席理事・監事より報告
 (4) 前回理事会から6月上旬までの兵協連行事・活動報告
 (5) 兵庫JCC幹事会開催報告
 (6) 2014年度生協大会
 2014年度生協功労者表彰の候補者推薦について
 講師候補者について
 (7) 日本生協連関西地連運営委員会・運営委員の交代について
 (8) 兵庫県食の安心安全と食育審議会委員への推薦について
 (9) 2014年度東日本被災地ボランティア支援活動日程案について
 (10) 2014年度兵協連主要スケジュールについて
 (11) 本日の理事会以降、役員の辞任届が出た場合の対応について

【報告事項】

- (1) 第64回通常総会およびレセプションの運営について
 (2) 第64回通常総会時に行われる第1回理事会の内容について

単協人事

生協名	役職名	氏名
兵庫県立大学生協同組合	理事長	友野 哲彦
大手前大学生協同組合	専務理事	高橋 秀行 (関西学院大学生協と兼任)
神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	専務理事	中川 一穂
生活協同組合連合会 大学生協阪神事業連合	副理事長	江口 太郎

生協名	役職名	氏名
たじま医療生活協同組合	副理事長	西垣 栄
	専務理事	和田 茂孔
神戸市民生活協同組合	専務理事	嶋 秀穂
近畿労働金庫 兵庫地区統括本部	本部長	本多 義弘

JF 摂津播磨地区漁協青壮年部連合会

流通科学大学との 消費流通検討会を開催

摂津播磨地区漁協青壮年部連合会（大角 生馬会長）は、漁業者の立場から出来る魚食普及活動として、神戸市の流通科学大学を訪れ、学生らと県産水産物の消費流通拡大に向けた意見交換を



し、学生と共同で新商品開発を目指す消費流通検討会を開催しました。

5月15日(木)、同大学の食堂にて商学部 後藤こず恵准教授とゼミ生と、同漁青連の部員らあわせて約30人が集まりました。まず、ゼミ生らが事前に行った魚に関するアンケート結果を発表し、「馴染みのある水産物は好まれているようだが、学生生活を支えるのに必要な栄養が摂取できていない」と締めくくりました。

続いて、同漁青連が用意したタコやカキの加工品、チリメン、焼きアナゴ、ノリなどを、同部員らはゼミ生と一緒に試食をしつつ、「ノリには等級があり、味や色が違う」など漁業や魚の話をしました。このあとの質疑応答では「魚種によって網を変えるのか」、「魚ばなれといわれる現状についてどのように思っているのか」といった質問に、同部員らが丁寧に答えるなど活発な意見交換が行われました。最後に後藤准教授は「今日の成果をゼミ内でまとめ、コンペ等を行って新商品の開発、試験販売まで行いたい」と纏められました。



漁業や魚のさまざまな話について意見が交わされました

同漁青連は、今後も JF 兵庫漁連の各部署と密に連携を取りながら、消費流通、魚食普及、食育と多分野にわたり、様々な大学と同様の検討会を開催していく予定です。

JA

JA ハリマ

農高生が実習販売 夏野菜苗物フェア

JA ハリマの農産物直売所「食彩館 伊和の里」では、夏野菜苗物フェアをゴールデンウィーク期間中の5月3日に開催し、県立播磨農業高校の生徒が授業の一環として、実習栽培した夏野菜の苗を直接販売しました。

同直売所では、これまでも同校生徒が実習栽培した野菜や花の苗を販売してきました。昨年も同時期に生徒自身が販売するフェアを開いたところ、品質も良く農家からも好評だったことから今年も実施しました。農高生7人はナスやトマト、キュウリ、スイートコーンなどの他、花苗や切り花、卵に加え、今回は農高オリジナルのタイ風チキンカレーや卵かけごはんセットも販売しました。野菜苗は市価より格安とあって、開店前から多くの買い物客が列をつくりました。販売は人数制限を行う賑わいとなり、持ち込んだ苗6000本を完売しました。

同直売所では、今後も農家のニーズに合わせて、季節にあった野菜苗の販売を予定しています。



大勢の買い物客でにぎわった夏野菜苗物フェア



接客にあたる農高生



最近の消費生活相談事例

ネットでの身に 覚えのない警告表示にご注意

事例

さまざまなインターネットのサイトを閲覧しているうちに「セキュリティーに問題あり。解消するためにはソフトを購入するように」といった警告が表示された。驚いて、指示通りにクレジットカード番号を入力してソフトを購入したが、よく考えると信頼できるソフトだったのだろうか、と不安になってきた。どうしたらよいか。

【アドバイス】

自分のパソコンに元々インストールされているセキュリティーソフト以外の警告表示が出て、ソフトを購入させる画面が表示された場合、それは『広告』です。消費者を不安にさせ、必要のないソフトを購入させる手口の可能性がありますので、安易に購入しないように注意しましょう。

また、事例のようにクレジットカードを利用して購入してしまった時は、その情報を不正利用される場合もあるので、クレジットカード会社に相談することをおすすめします。

「怪しいサイトを閲覧しなければ特にセキュリティー対策をしていなくても大丈夫」と考えている方も多いですが、近年ではどのサイトが不正に改ざんされているか分からないため、セキュリティー対策をせずにインターネットを利用することは非常に危険です。また、OS(基本ソフト)などの脆弱(ぜいじゃく)性を狙って、不正なウイルスに感染させる場合も多いので、トラブルを避けるために、常にOS等を最新の状態に保つことも大切です。なお、セキュリティーソフトなどを購入する際、信頼できるメーカーかどうか自分で判断できない場合には、インターネットで購入するのではなく、パソコンショップや家電量販店などの店舗で相談の上、購入するのも一つの方法です。

困ったことや不安なことがあれば、早めに最寄りの消費生活センターへ相談しましょう。
(兵庫県生活科学総合センター)

MOVE

兵協連主催「東日本被災地支援活動」のご案内

東日本大震災発災と福島第一原発事故から3年が経過。被災地域の社会基盤は徐々に震災前の状況を取り戻しつつありますが、暮らしに関わるコミュニティの再生は遅れており、復興は未だ道半ばと言わざるをえません。そこで、今年度も被災地を忘れない支援活動を兵協連として計画しました。会員生協・団体の職員の皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

支援先

今年は、会員の神戸医療生協と共生協薬剤部・クリエイイト兵庫が、被災地支援活動を一元化するため立ち上げたNPO法人「ING」と連携し、昨年に引き続き宮城県山元町仮設住宅での健康チェック＆茶話会、被災地視察に参加します。

支援日程 募集人数

- ① 9月12日(金)～13日(土) 4名
- ② 11月 7日(金)～ 8日(土) 4名
- ③ 12月12日(金)～13日(土) 4名

※変更が発生する場合があります

(購買生協、大学生協、医療生協、共済生協の4つの分野から1人ずつ合計4人。各日程に兵協連事務局1人が随行します)

支援活動 内容の一例

- ①山元町仮設住宅での健康チェック、ふれあい喫茶などの応接
- ②被災地見学と被災者との懇談会 など

行程

(各日程共通)

出発日(金) 17時神戸空港集合

神戸空港：17時45分発

仙台空港：19時10分着

「みやぎ虹の架け橋復興支援センター」20時頃到着

打合せ後、同センターにて宿泊(センターは民家仕様です)

帰着日(土) 9時～17時 支援活動、被災地視察

仙台空港：19時50分発

神戸空港：21時20分着・解散

参加費

(ご負担いただくもの)

①食事代 ②神戸空港までの往復交通費

▼以下は兵協連負担

①往復飛行機代金(神戸～仙台) ②現地交通費

③ボランティア保険代金

お申し込み・お問い合わせ

7月10日(木) までに兵協連事務局までFAXか電子メールでお申し込みください。

FAX:078-392-2059 メールアドレス:hyogo@kobe.coop.or.jp

兵協連 第5回「労働安全衛生研修・学習会」のご案内

事業・活動と職場の労働安全衛生などの大切さについて研修会を開催いたします。働きやすく、安全な職場環境のあり方について、実例をあげながら解説いただきます。役職員の皆さまのご参加をお待ちしています。

日時：7月25日(金) 14時～16時30分

会場：兵庫県民会館 9階「901」

対象：会員生協・団体の役職員(定員36名)

講師：茶園 幸子氏(社会保険労務士)

お申し込み・お問い合わせ

兵庫県生協連 TEL078-391-8634

●退任のご挨拶

濱田 昌文



このたび、おかげさまで無事定年を迎え、お世話になりました兵庫県生協連を退職いたしました。『兵協連だより』のごことしか兵庫県生協連について知らなかった私ですが、会員生協さまに温かいご支援・ご指導・ご温情いただきましたおかげで、さまざまな行事を大過なく実施することができました。とりわけ、2012国際協同組合年、ポスト国際協同組合年、兵庫JCC30周年の取り組みに携われたことなどが、私がこれから生きていく力強いエネルギーになると確信します。これからも兵庫県生協連が会員生協の協同・連携にいつそうお役立ちできるよう、みなさまのますますのお力添えをお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

●就任のご挨拶

三輪 薫



この度の人事異動で、コープこうべ第4地区本部から着任しました三輪薫です。1981年の入所以来、協同購入センターに25年勤務し、地区本部では8年間組合員活動に携わってまいりました。兵協連の夏祭りや被爆ピアノ平和コンサートにはピースアクション実行委員として参加してきました。今後はさらに会員生協の皆様へのお役立ちができるよう奮闘する決意です。よろしくお願いいたします。

編集後記

今年も会員生協みなさまのご支援により、兵協連第64回通常総会を終えることができました。ありがとうございました。今回は初めて総会の司会を担当することになりました。心臓ドキドキ、バクバク。始まる前まで、「緊張する」と小さく叫んでいました。みなさん口をそろえて「そんなふうには見えないよ」と、私の緊張をときほぐすありがたい励まし(?)。温かく見守られ、無事、終えることができました。ありがとうございました。一人ではできないことを「それぞれの多様性を生かして互いに認め合って連携する」。そんな生協の役割を実感した総会でした。(中尾)

県連日誌

- 7月4日(金) 第92回国際協同組合デー・兵庫県記念大会
- 7月7日(月) 兵協連第2回生協活動委員会(県民会館 けんみんホール)
- 7月8日(火) 兵協連第1回医療生協部会(県民会館 ばら)
- 7月11日(金) 兵協連第1回ピースアクション委員会(県民会館 302)
- 7月18日(金) 兵協連第1回共済生協部会(県民会館 ばら)
- 7月23日(水) 兵協連第1回監事会(兵協連事務所)
- 7月25日(金) 兵協連 労働安全衛生研修・学習会(県民会館 ぼたん)
- 7月29日(火) 兵協連第1回保健・医療・福祉研究会(県民会館 901)
- 7月31日(木) 兵協連第2回生活問題研究会(生活科学総合センター)